

主題歌、新曲6曲!

カナリア

監督・脚本 松永大司



EXILE TAKAHIRO

「Canaria」

豪華アーティストが歌い上げる
劇場でしか聴けない6つの新たな旋律—

Kuu

監督・脚本 平林勇



DANCE EARTH PARTY

「あの子のトランク」

Our Birthday

監督・脚本 Yuki Saito



JAY' ED & 鶯尾伶菜

「How about your love?」

アエイオウ

監督・脚本 安藤桃子

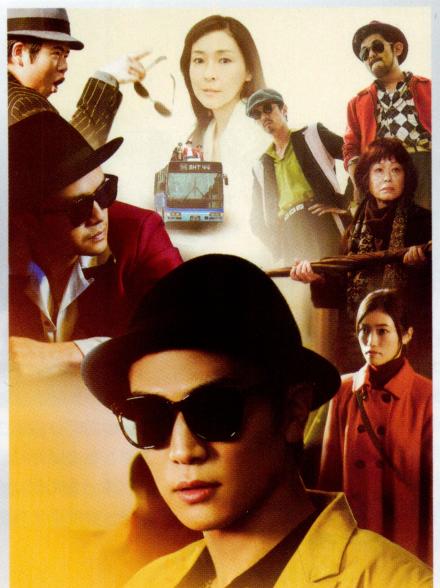


GENERATIONS
from EXILE TRIBE
「何もかもがせつない」



カナリア

監督・脚本 松永大司
主題歌「Canaria」by EXILE TAKAHIRO
TAKAHIRO 夏帆 高野春樹 塚本晋也



ファンキー

監督・脚本 石井裕也
主題歌「東京」by 三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE
岩田剛典 池松壮亮 前田航基 芹澤興人
岡根拓哉 美山加恋 伊佐山ひろ子 麻生久美子



アエイオウ

監督・脚本 安藤桃子
主題歌「何もかもがせつない」by GENERATIONS from EXILE TRIBE
白瀬亞風 木下あかり 林寿美 奥田瑛二

公式HP utamonogatari.jp 公式twitter @cinema_fighters

オリジナルポストカード付
ムビチケカード

5月5日発売!!一般¥1,400
（税込／1,000円の処理料を除く）



canaria
ファンキー
Kuu
Our Birthday
幻光の果て

オリジナルポストカードセット

※ムビチケカード1枚につきポストカードセットが1組づきます
※特典は無くなり次第終了となります

劇場内での映画の撮影・録音は犯罪です。
映画法規の情報提供は
www.eigakan.org
0120-550098

ウタモノガタリ

CINEMA FIGHTERS project

ショートショート フィルムフェスティバル & アジアにてプレミア上映後
6.22 Fri 全国ロードショー！

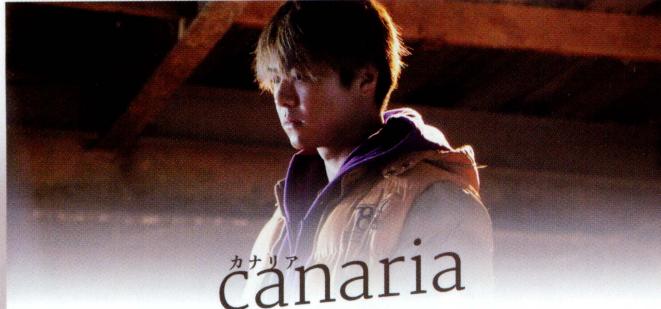
米国アカデミー賞公認・国際短編映画祭
ショートショート
フィルムフェスティバル & アジア
特別プロジェクト
20th Anniversary

ショートショート フィルムフェスティバル & アジアにてプレミア上映後
2018.6.22 Fri 全国ロードショー！

エグゼクティブプロデューサー: EXILE HIRO 企画・プロデュース: 別所哲也 コンセプトプロデューサー: 小竹正人 脚本: LDH PICTURES ©2018 CINEMA FIGHTERS

G 緑色 JAPAN LDRS PacificVoice SHORTSHOTS

6つの新たな旋律から生まれた、6つの心 摆さぶるショートフィルム



早朝、霞のかかった牧場。高橋巖は、牛舎でいつもどおり牛の世話を始める。そこへ遅れてやってくる亮。「無理して来なくていい」と声をかける巖だが、亮は返事もせず黙々と作業を手伝う。作業後、二人のいるコンテナまで、別棟の牛の大きな鳴き声が響く。お産が近いのだ。気になり足を運ぶと、そこには雌牛を見つめている楓の姿が。亮は声をかけようとするが諦める。その後、自分のとったある行動が原因で巖と衝突してしまった亮。感情のはけ口を見つけられず、閑散とした街をひとり彷徨う。再び牧場に戻り、ハンマーを手にして向かった先は、昼間に楓が見つめていた雌牛の前だった…。

監督・脚本 松永大司

(第56回日本映画監督協会新人賞受賞)

TAKAHIRO 夏帆 高野春樹 塚本晋也



2041年、東京の片隅に謎のファンキー集団が現れる。そして突然、彼らはダンスを始めた。だがしかし、皆から「純司の兄貴」と呼ばれるリーダーの男だけは、この日に限って踊ろうとせずに塞ぎ込んでいる。彼には子どもの頃から変わっていないただひとつ願いがあった。それは「亡くなった母親に会いたい」というものだ。母親の30回目の命日、ファンキーな仲間たちが純司のために行動を始めた時、奇跡が起こる。

監督・脚本 石井裕也

(第37回日本アカデミー賞最優秀作品賞最優秀監督賞受賞)

岩田剛典 池松壮亮 前田航基 芹澤興人
岡根拓哉 美山加恋 / 伊佐山ひろ子 麻生久美子



アエイオウ

[a] · [e] · [i] · [e] · [u]

次なる世界大戦の予兆が全世界を覆っている。孤独な若き自衛隊員、安住ひかるは、特命任務に突如選抜される。開戦を阻止すべく、将補、山崎と共に最果ての地へと赴く。その鍵を握る聖地、美しい浜にポツリとある見張り台に立つひかる。海を見るひかるの脳裏にかつての恋人、知和(ちか)の姿が蘇る。ある日、ひかるの前に老婆が現れる。「おわりのはじまり」老婆の紛ぐ言葉から、ひかるに打ち寄せる真実とは何か。そして未来は…。

監督・脚本 安藤桃子

(第39回報知映画賞作品賞受賞)

白濱亜嵐 木下あかり 林寿美 奥田瑛二

6つの詩から生まれた6つの新たな楽曲、その世界観を気鋭の6名の監督がショートフィルムで映像化した映画『ウタモノガタリ-CINEMA FIGHTERS project-』。それぞれの作品に登場する主人公たちの思いが“6つの tears”に凝縮され、物語と音楽が一体となり、観るもの心を揺さぶる。

EXILE HIROとSSFF & ASIA代表を務める俳優の別所哲也、そして、EXILEや三代目 J Soul Brothersなどに歌詞を提供してきた作詞家・小竹正人の3人によって打ち出された、詩と音楽、映像を一つに融合したプロジェクト『CINEMA FIGHTERS project』の最新作。

『トイレのピエタ』で第56回日本映画監督協会新人賞を受賞した松永大司監督作『カナリア』にTAKAHIRO、『舟を編む』(2013)で第37回日本アカデミー賞最優秀作品賞最優秀監督賞を受賞した石井裕也監督作『ファンキー』に岩田剛典、『0.5ミリ』で第39回報知映画賞作品賞を受賞した安藤桃子監督作『アエイオウ』に白濱亜嵐、『663114』がベルリン国際映画祭でSpecial Mentionを受賞した平林勇監督作『Kuu』に石井杏奈、山口乃々華、坂東希、SSFF & ASIAで4度「観客賞」を受賞しているYuki Saito監督作『Our Birthday』に青柳翔、映画『こころ、おどる』でSSFF & ASIA 2015「ジャパン部門」にて優秀賞を受賞した岸本司監督作『幻光の果て』に山下健二郎に加え、映画界を代表する俳優たちが結集。6つの詩から生まれた6つの新たな楽曲は、EXILE TAKAHIRO、三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE、GENERATIONS from EXILE TRIBE、JAY'ED & 鶯尾伶菜、DANCE EARTH PARTY、DEEPという、超豪華な6組のアーティストが歌い上げる。

INTRODUCTION



深い谷。音を立てて激しく流れる川。何モノから逃げる様にさまよい歩くアン。ボロボロのアンは対岸に人を見つけ、助けを求めるようと思うが「自分とは違う人々」ではないかと感じる。アンの対岸にいたハナとテンは、アンが「自分達とは違う人々」なのか、身体を使ってアンに対話を試みる。アン、そしてハナとテンは、全身全霊で相手の存在を理解し認めようと対話を続ける。

監督・脚本 平林勇

(ベルリン国際映画祭 Special Mention 受賞)

石井杏奈 山口乃々華 坂東希
筒井真理子 平山祐介 野島直人 原田赤兒

アメリカ留学時代の友人と起業し、成功している若き社長の戸倉奏は、同じ誕生日であるパーティエの梨香と出会い運命を感じ惹かれ合う。誕生日に結婚の約束を交わすが、梨香は突然離れてしまう。梨香を失った喪失感から心を閉ざしてしまった奏。翌年の誕生日、全ての誘いを断り一人帰宅した奏は、真っ暗なはずの部屋でキャンドルに照らされた梨香の姿を見つめた。二人の誕生日に永遠の愛を誓う奏だが…

監督・脚本 Yuki Saito

(SSFF & ASIA「観客賞」4度受賞)

青柳翔 佐津川愛美 ランディ・ジャクソン
/ 芦名星 余貴美子



CINEMA FIGHTERS PROJECT

CINEMA FIGHTERS projectとは

作詞家 小竹正人の詞の世界観を脚本、映像(ショートフィルム)化。6名の監督をむかえ、主演 キャストにLDHメンバーが参加、EXILE HIROがエグゼクティブプロデューサー、SSFF&ASIA代表の別所哲也が企画・プロデュースし、ショートフィルム6作品を製作。若手監督育成・発信の為、LDH×SSFF&ASIAがタッグを組むプロジェクト。本作『ウタモノガタリ-CINEMA FIGHTERS project-』は2018年1月公開の『CINEMA FIGHTERS』に続く第二弾。

SHORTSHORTS

FILM FESTIVAL & ASIA

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア とは

今年20周年を迎える米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭。代表は俳優の別所哲也。1999年に東京・原宿で誕生し、これまでに延べ38万人を動員。初年度は映画『スタートオーブス』などのジョージ・ルーカス監督が学生時代に制作したショートフィルムを上映するなどして注目を浴び、ルーカス監督からは、その後も支援を頂いている。アニバーサリイヤーとなる今年は130を超える国と地域から10,000本を超える応募があり、選りすぐりの約250作品を上映。グランプリ作品は、次年度のアカデミー賞短編部門のノミネート選考対象作品になる。世界に羽ばたく若きクリエイターを応援する映画祭。